



・「60・15キャンペーン」「チャレンジ・ハッピーデー」など読書活動推進につながる子どもの生活リズムの向上をめざした取り組みの支援や、メディアリテラシー についての理解を図ります。

2 地域における子どもの読書活動推進

児童館は、子どもに健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設で、津山市内には4館（中央、南、加茂、阿波）あり、その図書室では本の貸し出しや読み聞かせをしています。また、地域によっては、公民館や放課後子ども教室 などの子どもの居場所において、ボランティアや保護者による読み聞かせが行われています。

家庭の教育力の低下が指摘されている現在、今後さらに地域での読書活動推進が求められ、児童館や公民館といった施設の果たす役割は大きくなります。

施策の方向と取り組む事業

児童館、放課後子ども教室等子どもの居場所における子どもの読書活動の推進

・保護者や地域のボランティアと協力して読み聞かせなどの子どもが読書活動に親しむことのできる活動を推進します。 【絵本タイム】

・図書資料の充実と利用を促進します。

公民館における読書活動の推進

・地域のボランティアなどの協力を得ながら、読み聞かせなどの子どもが読書活動に親しむことのできる活動を推進します。

・子どもが本に親しみを持ち、読書習慣が身につくような読書に関する講座を開催します。

・図書資料の充実と利用を促進します。

個人や民間団体に対する支援

・津山市は、子どもの読書活動の推進に携わる個人や民間団体を把握し、地域人材バンクを作成するなど子どもの読書活動関連情報の提供を図ります。

60・15キャンペーン

60分早く寝て、15分の早起きをして朝ごはんを食べようという、教育委員会で取り組んでいる生活改善運動

チャレンジ・ハッピーデー

ゲームやテレビなどに使っている時間を見直して家庭での望ましい過ごし方、メディアコントロールについて、家族で考えるきっかけとする教育委員会で取り組んでいる運動

メディアリテラシー

メディアの特性や利用方法を理解し、適切な手段で自分の考えを他者に伝達し、あるいはメディアを流れる情報を選択して活用する能力のこと

放課後子ども教室

放課後の児童の居場所づくりとして、地域の方々の参画を得て、学習やスポーツ・文化活動等の取り組みを推進している。